

東日本大震災から見たリスクマネジメントの重要性と対策について(ご案内)

～事業継続対策 (BCP) の解説及び保険を活用した具体的対策～

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、マグニチュード9.0を記録し、地震観測史上最大規模となりました。地震後に発生した津波によって、東北地方を中心とする沿岸部は壊滅的な被害を受け、福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の漏洩など、未曾有の損害を引き起こしました。一方、被災していない地域においても、帰宅困難者への対応や、サプライチェーンの途絶、電力不足による事業の中断など多くの問題が発生し、企業は前例のない事態への対処を求められています。

本セミナーでは、事業継続計画(BCP)の最新動向を踏まえながら、保険を活用した具体的なリスクマネジメントについて、ポイントをわかりやすく解説いたします。

講演テーマ

「東日本大震災から見たリスクマネジメントの重要性と対策」 ～事業継続計画(BCP)の解説及び保険を活用した具体的対策～

講師:東京海上日動リスクコンサルティング株式会社
ビジネスリスク事業部 主任研究員 川原場 正義
東京海上日動火災保険株式会社
営業開発部 次長 中村 信一

開催日時

2012年1月16日(月) 15:00~17:00

会場

福岡東京海上日動ビル10階 A 会議室 (住所:福岡市博多区綱場町 3-3)

定員

先着100名 (参加費無料)

お申込み方法

裏面の参加申込書を1月11日(水)までにFAXにてお送り下さい

お問合せ先

東京海上日動火災保険株式会社 博多支社 (担当:菅野、横田)
TEL:092(271)3544 FAX:092(271)3189

■会場地図

